

# よいた 支所だより

## 5 月号

編集／発行 与板支所地域振興課 電話：0258-72-3101 (直通) FAX：72-3341 E-mail：yit-chiiki@city.nagaoka.lg.jp

## もてなしの拠点 まちの駅よいた が

## 楽山苑前に



与板地域の観光活動の拠点として与板観光協会が自主運営する、新「まちの駅よいた」が「楽山苑」前にオープンしました。(4月29日)

### 地域観光の活性化を

「これからはここが観光の拠点。いつでもお客様をお迎えます。」と開店の喜びを語るのは、与板観光協会長の佐藤 誠一さん。

「与板地域を活力あるまちにしたい」という思いから、会の皆さん自らの手作りで運営しています。

### 気軽な休憩場所に

「子どもからお年寄りまで、地域の方が気楽にお茶のみできる場所にしていきたいです。

遊歩道などを散策しながら、ぜひお立ち寄りくださいね。」

事務局長 山田和子さん



### 「まちの駅よいた」営業のご案内

時間：午前 10 時～午後 4 時まで

- \* 野菜市開催(水曜、土曜、午前 9 時開店)
- \* 年中無休(年末年始(12/29～1/3)を除く)

【問】まちの駅よいた ☎ 72-4161 (直通)



↑ 店内にはお土産やお茶菓子がいっぱい

## 楽山苑ライトアップ 写真募集中!

あなたの写真が「支所だより6月号」の表紙に！  
地域の催しを一緒に楽しみましょう  
美しい楽山苑、楽しいイベント写真などお待ちしております

※締め切り: 5月31日(火) 【問】地域振興課 ☎ 72-3101





「燕市から、毎年桜を見に来ています。  
ここで弁当を広げるのが定番なんですよ。」  
与板河川緑地たちばな公園には、季節を楽しむ  
お客様がたくさん訪れています。

いつもこの場所で

#### ◆ 花菖蒲園がリニューアル ◆

別院橋～東橋間の公園整備が完了し、開放的な「水辺ゾーン」、景観と水路のせせらぎを楽しむ「花菖蒲ゾーン」、ゆったり散策できる「木立ゾーン」と、変化に富んだ公園に生まれ変わりました。(花菖蒲の開花は来年を楽しみに)  
ぜひ散策においでください！

## 春の空気を 山で満喫

城山が山開きを迎え、春を待ちわびた65人が地域ハイキングに参加。かたくりが満開の山道を楽しみました。(4月17日)



## イカダに乗って 川をきれいに

公園が人気の旧黒川をきれいにしようと、よいた地域コミュニティ活動の一つ、河川清掃活動に153人が汗を流しました。(5月1日)

ともに手を取り合って  
避難所「志保の里荘」

# 秋篠宮同妃両殿下が被災者をお見舞い

秋篠宮同妃両殿下が志保の里荘を慰問され、仮設住宅の屋根部品の組立作業をご覧になりました。

その後、抹茶を振る舞うボランティア(石州流野村派安部社中有志)と被災者との交流にも加われ、一人ひとりに優しくいたわりのお言葉をかけられました。

被災者は、「とても元気が出ました」と大きな励ましをいただいたようです。(4月14日)



## 与板に広がる「ともに手を取り合う」輪



←「与板のおせん鍋を味わって」(商工会女性部)

心まであったかくなるよ!

日赤奉仕団(4/19)、与板町商工会女性部(4/29)が心を込めて地元の味を振る舞いました。



バングラディッシュ出身のエラヒさんが指導する「YSI 永羅飛与板空手道会」の皆さんと一緒に本場のカレー作りや母国の遊びを楽しみました。(5/5)



## 義援金のご報告

5月6日現在、長岡市社会福祉協議会与板支所に寄せられた東日本大震災義援金は、

総額 **96万2,177円** です。皆様のあたたかいご協力に感謝いたします。

### 届け続けよう 被災地への思いやり

9月30日まで、与板支所市民生活課に募金箱を設置しています。

引き続き、ご協力をお願いします。

【問】長岡市社会福祉協議会与板支所

☎72-4714

# 地域委員会



新しい地域委員会委員を紹介します

任期は平成25年3月までの2年間です。  
(敬称略)



阿部 修靖  
(江西 2)



池田 綾子  
(水道町)



石丸 優子  
(本与板)



遠藤 真一  
(グリーンヒル与板)



大橋 瑞恵  
(倉谷)



大港 一義  
(江西 3)



小川 愛子  
(稲荷町)



川崎 薫  
(下丁)



川野 潔  
(堂前中島町)



坂田 芳男  
(船戸)



東條 俊郎  
(吉津)



長谷川 一夫  
(北新町)



丸山 保子  
(安永)



山崎 恒徳  
(馬越)

## 平成23年度第1回 与板地域委員会開催について

**日時** 5月26日(木)午後7時  
**場所** 与板支所3階 大会議室  
**議題** 正副委員長の互選について ほか

◆どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

◆地域委員会の詳しい内容は、与板支所1階の情報ラウンジまたは、市のホームページ「地域委員会情報」でもご覧になれます。

# お知らせ

## 催し もうすぐホタルの見頃かな

今年も6月中旬頃から柳之町地内の千体川にホタルが舞い始めます。川辺に立つ灯笼の光とホタルの放つ青白い光のコラボレーションはとても神秘的です。

ご家族でぜひご観賞ください。

**観賞期間・時間**＝6月15日～25日  
午後7時30分～午後9時

**【観賞まつり「ホタルの夕べ」】ご案内**  
**日時**＝6月19日(日)午後7時30分～9時  
**会場**＝与板町与板(柳之町地内)  
遊歩道「兼続門」、たまゆら橋付近

**【問】**与板町ほたるを守る会事務局  
石黒 淳一さん ☎72-2332



## スポーツ施設利用調整会

体育館・スポーツ広場の7・8・9月分の利用についての調整会を行います。ご利用のスポーツ団体の皆様、ぜひご参加ください。

**日時**＝6月10日(金)  
**時間**＝午後8時から  
**会場**＝与板体育館第2会議室  
**対象**＝与板地域のスポーツ団体  
**【問】**地域振興課教育支援係  
☎72-3102(直通)



## 計量器の検査を忘れずに

取引や証明のために使用している計量器は、計量法による定期検査を2年に1回受けなければなりません。

検査の対象となる事業者へは、後日受験通知をお送りします。

なお、検査の対象となる事業者を把握するため、計量器の使用回数に関する事前調査を行なっています。今年度新たに検査を受ける事業者等で調査書が届かない場合は、ご連絡ください。

**日時**＝6月14日(火)午前10時～正午まで、午後1時～午後3時30分まで

**会場**＝与板支所車庫前

**【問】**工業振興課 ☎39-2222  
与板支所産業建設課  
☎72-3201(直通)



## 催し 楽しい与板の歴史講演会

「江戸時代 与板の医療体制について」  
入場無料です。お気軽においでください。

**講師**＝長谷川 一夫先生  
**日時**＝5月28日(土)午後2時15分から  
**会場**＝中町 明元寺会議室

**【問】**与板歴史愛好会 小林さん ☎72-2797  
後援:与板公民館

## 与板支所直通電話をご利用ください

**担当課に直通  
待ち時間を短く**



市民生活課(市民係、環境係)	72-3160
市民生活課(福祉係、保健係)	72-3190
地域振興課(総務係、地域振興・防災係)	72-3101
地域振興課(教育支援係)	72-3102
産業建設課(商工観光、農林、土木施設)	72-3201

■ 5月の納期限は5月31日(火)  
介護保険料 2期、軽自動車税全期

与板地域の人口(H23.5.1現在) ※()前月比			
世帯数	人口	男	女
2,145世帯 (-2)	6,934人 (-8)	3,398人 (-3)	3,536人 (-5)

6月くらしのカレンダー

1	水	1歳6ヵ月児健診 (三島保健センター)	17	金	びよんびよんくらぶ (幼稚園) 離乳食相談会 (試食会) (子育て支援センター)
2	木		18	土	子ども会「料理教室」(勤労青少年ホーム)
3	金	年少保育参観・茶話会 (幼稚園)	19	日	父の日
4	土		20	月	
5	日		21	火	大矢紀画伯絵画教室 (中学校) びよんびよんくらぶ (幼稚園)
6	月		22	水	大矢紀画伯絵画教室 (小学校)
7	火	特定健診 (12日を除く13日まで) (与板体育館) びよんびよんくらぶ (幼稚園)	23	木	
8	水	米百俵号巡回 (幼稚園)	24	金	びよんびよんくらぶ (幼稚園)
9	木	誕生会 (幼稚園)	25	土	子宮・乳がん検診 (与板保健センター) 幼稚園親子運動会 (与板体育館) 講演会「乳幼児の病気」(保育園) 西本願寺新潟別院お取越し (~27日)
10	金	びよんびよんくらぶ (幼稚園) 行政相談 (与板支所男子厚生室)			
11	土		26	日	
12	日	子育てフェスタ (保育園)	27	月	
13	月		28	火	びよんびよんくらぶ (幼稚園) 米百俵号巡回 (幼稚園)
14	火	びよんびよんくらぶ (幼稚園)			
15	水		29	水	
16	木		30	木	

**NEW**

キラリと光る☆与板の宝



た ま て げ こ

★ 読者アンケートから新コーナーが誕生!!

「人」という、かけがえのない地域の宝。  
お宝いっぱいのお宝は、まるで「たまてごこ」!  
きっとそこには、元気で楽しい暮らしのヒントが  
ぎゅぎゅ詰まっていることでしょう。  
あなたも一緒に発掘してみませんか?

第1回目は 久保 フミさん(南新町)

楽山苑ライトアップの期間中、商店街を盛り上げる短歌の絵灯籠  
30基。その筆者は、キラリと光る「酒屋のお母さん」でした。

「まず A3の紙と新聞紙に練習してから本番を書くの。素人らしく気楽に書こうと思っているよ。」  
今年も無事に**絵灯籠**を書き上げて、ほっとしたというフミさん。書道はいつ頃から?  
「49歳の時。酒屋ののし紙を書くために習い始めたけど、苦手で…最初の4年間は**夜明けと共に**起きて毎日練習しましたよ。」  
平成4年に師範を取得し、**81歳の今も現役**指導者として、月2回の教室を続けています。



「私の**目標**は、与板町女子文化向上!  
自分が向上したいの。  
上手になりたい。だから続けているの。」  
月2回のお花のお稽古も30年続く趣味。  
「落ち込んでいても、花や書が**助けてくれる**から。」  
これからの目標は?  
「健康で、今やっていることを**長く続けていく**こと。」  
向上心いっぱいのフミさんは与板の宝物★